

ほんごう



学校 HP

札幌市立本郷小学校
学校だより
令和 7 年 12 月 25 日

帰宅時刻(11~3月)→16:30

安心して学校生活を送るために

生徒指導担当 山本正一

札幌市では、子どもたち一人一人が安心して学校生活を送るために「悩みやいじめに関するアンケート」を毎年、実施しております。また、本校では、「悩みやいじめに関するアンケート」の他に「SOSシート」といって5・9・1月に「学校は楽しいですか」「悩んでいることはありますか」という項目で子どもたちにアンケートをとっています。これらのアンケートは、子どもたちが日々の学校生活の中で感じていることや心の中に抱えている思いを、言葉にして伝える大切な機会として本校はとらえています。

アンケートの結果からは、「学校が楽しい」「友達と仲良く過ごしている」といった前向きな声が多くありました。一方で、「友達との関係で悩んでいる」「嫌な思いをしたことがある」「どう相談したらいいかわからない」といった声も見られました。どんなに小さく見えることでも、子どもたちにとっては大きな不安や悩みである場合があります。私たちは、そうした一つの声を大切に受け止めながら、子どもたちと関わっています。

いじめについて考えるとき、私たちが大切にしたいのは、「した人がどう思っていたか」よりも、「された人がどのように感じたか」ということです。「ふざけていただけ」「悪気はなかった」という思いがあっても相手がつらい、苦しいと感じたのであれば、それはいじめです。子どもたちは、成長の過程で、相手の気持ちを想像することの難しさを学んでいきます。だからこそ、学校では、「自分がどう思ったか」だけでなく、「相手はどう感じたのか」に目を向けることの大切さを日々の生活や指導の中で繰り返し伝えていきます。

子どもたちには、「困ったときには、必ず話を聞く大人が学校にいること」「一人で抱え込まなくてもいいこと」を繰り返し伝えていきます。安心して自分の気持ちを出せる環境づくりは、学校の大切な役割の一つです。

また、ご家庭での何気ない会話の中に、子どもたちのサインが隠れていることもあります。「今日はどうだった?」という一言から、子どもたちの心の様子に気付くことができる場合もあります。気になることがありましたら、どんな小さなことでも結構ですので、早めに学校へご相談ください。

学校と家庭が同じ思いで子どもたちを見守ることで、子どもたちは安心して成長していくことができます。今後も子どもの一人一人の声に耳を傾け、笑顔あふれる学校づくりに取り組んでまいります。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。